

2021年 12月号

焼き芋

秋が終わり寒くなってきました。冬になると温かいお芋が欲しくなりますね。そこであい寿の丘、ひだまりで石焼き芋をおやつにいただきました。

本格的にお芋を陶器の壺で焼き上げると、しっとりなめらかな舌触りでとても甘く焼き上がりました。



ご利用者からは、「これはおいしいね！」と声上がり満面の笑みを浮かべて召し上がっていました。



あい寿の丘「習字」

あい寿の丘で「ミニ文化展」として習字を行いました。「一番得意な字を書こう」というと、書きなれた自分の名前を大きく半紙に書いていました。

とても達筆な字が並んでご利用者同士が「立派！立派！」と褒め合っていて大盛り上がりしてました。



南知多町デイサービス「グランドゴルフ」

スポーツの秋ということで、南知多町デイサービスでは、グランドゴルフを行いました。

グランドゴルフとは、専用のクラブでゴルフの様にボールを打ち、ホールポストの中にボールを入れるスポーツです。

ご利用者は2チームに分かれて、ひとり3回ずつボールを打ち、ホールポストに入ったボールの数を競い合いました。少し重みのあるボールは、軽く打ってもよく転がり、ホールポストにボールが入ってもすぐに枠の外に出てしまいます。



「やった！入った！」「あーまた出ちゃった！残念！」一つのボールの行方に、ご利用者と職員は一喜一憂しながらスポーツの秋を楽しみました。

南知多町デイサービス「アクティビティ」

南知多町デイサービスでは午前中の入浴前後や午後のおやつの上に、アクティビティを行っています。

脳の活性化を目的に、パズルやオセロ、まちがい探しや計算プリント、ぬり絵などご利用者に合わせて、好まれるものを提供させていただいています。

中でも職員が手作りした文字合わせは好評で、シートに書いてある文字と、ペットボトルのふたに貼った同じ文字とを合わせて、ペットボトルのふたをシートの上に乗せていきます。

シートの文字は、ひらがなやカタカナ、漢字や数字がバラバラに並び、ご利用者のやる気を引き出す工夫がされています。

「ここに来ると、いろいろやらせてもらえて、1日があつという間で楽しいわ。」と、とても集中して楽しみながら取り組まれています。



みなみ苑「布ふうせん」

みなみ苑のご利用者が布ふうせんを作りに挑戦しました。

布の端切れを8枚に型取りしてチクチク縫いあわせていきます。丸く形が出来たら中に綿をつめていきます。「紐通しが難しいね」「どこを縫ってるか、わからなくなってきた」「丸くてかわいいね」と悪戦苦闘しながら立派な布ふうせんが完成しました。



みなみ苑「白玉ぜんざい」

11月の手作りおやつは白玉ぜんざいです。

白玉をしっかり茹でて、柔らかめにします。「うまいなあ」「味わってゆっくり食べよう」と喜んでいただけました。

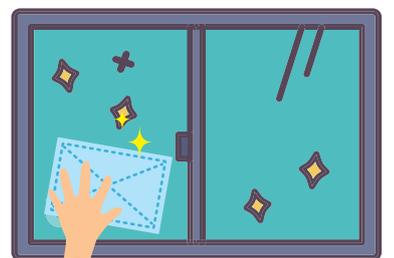
デイサービスをご利用の方は、みなみ苑に戻られてから食べていただきました。「帰ってきてから楽しみがあって嬉しいね」と喜んでみえました。



ひだまり「窓ふき」

年末に向けて、大掃除をしました。ご利用者に低いところの窓を拭いて頂き、高いところは職員が行いました。おかげで窓がピカピカになりました。

職員よりも手際が良く、あっという間に掃除を終えることが出来ました。



そよかぜデイサービス「収穫」

9月に植えた大根・ブロッコリーが大きくなり、収穫時期になりました。
ご利用者と一緒に立派に出来上がった大根・ブロッコリーを収穫しました。
大根は面白い形の物がありました。



そよかぜデイサービス「壁面」

今年も干支の壁面制作を始めました。
まずはご利用者と一緒にお花紙を丸め、虎の下絵に丸めたお花紙を
張り付けて行きます。完成が楽しみです。



法人「南知多ライオンズクラブ様よりリンゴの寄付をいただきました」

今年も南知多ライオンズクラブ様より新鮮な
「信州リンゴ」5箱の寄付をいただきました。
ご利用者と職員で分けさせていただき、
ご利用者にはリンゴのコンポートに
して召し上がっていただきました。

